

兵庫県立美術館 「ゆっくり解説会 in Winter」のご案内について
手話通訳と要約筆記付き

手話通訳・要約筆記付き解説会「ゆっくり解説会」を開催します。

①特別展「30年目のわたしたち展」、②コレクション展「2024年度コレクション展Ⅲ
あれから30年—県美コレクションの半世紀」について、展覧会の見どころを手話通訳と要
約筆記を交え、普段よりも「ゆっくり」したペースでお話しする解説会です。

どなたでもご聴講できます。ぜひご来場ください。

記

日時 2025年2月9日(日) 13時30分～14時25分

13:00 開場

13:30～13:55 ①特別展「30年目のわたしたち展」(25分)

(小休憩5分)

14:00～14:25 ②コレクション展「2024年度コレクション展Ⅲ
あれから30年—県美コレクションの半世紀」(25分)

会場 レクチャールーム 60名

定員 60名 通しでの聴講可。いずれかの聴講も可。※

聴講方法 先着順(整理券配付)

参加費 無料

※1 ①②の聴講をご希望のお客様には、整理券2種(①②)をお渡しします。

※2 2月9日(日)はコレクション展が無料の日です。

※3 詳しくは、兵庫県立美術館のウェブサイトをご覧ください。

<お問い合わせ先>

兵庫県立美術館

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1

TEL: 078-262-1011 FAX: 078-262-0903

Email: museum_@artm.pref.hyogo.jp

1995⇔2025 30年目のわたしたち

関連イベント

アーティスト・トーク

米田知子 × 東芋

12/21(土) 14:00-15:30 開場 13:30

出演 | 米田知子 (本展出品作家)

東芋 (本展出品作家)

会場 | KOBELCO ミュージアムホール

定員 | 150名 (先着順、要本展観覧券)

講演会 コレクション展無料日

安藤忠雄

「震災30年—まちは人がつくる」

1/12(日) 13:00- 開場 12:30-

会場 | KOBELCO ミュージアムホール

定員 | 150名 (申込期間 12月5日-15日 終了、要本展観覧券)

映画上映会

『心の傷を癒すということ』劇場版

1/13(月)祝

(2020年製作 116分 出演 柄本佑、尾野真千子ほか)

10:30 1回目上映

12:45 新作『港に灯がともる』公開直前スペシャルトーク
(30分程度)『港に灯がともる』プロデューサー 堀之内礼二郎、安成洋

14:00 2回目上映

会場 | KOBELCO ミュージアムホール

定員 | 各回 250名

料金 | 中学生以上 1,000円 (本展観覧券提示で 800円)

小学生・芸術の館友の会会員 500円

※当日券のみ、上映 30分前から会場前で受付

※トーク参加希望の方は、入場券購入時に整理券受取要

問合せ | 兵庫県映画センター (078-754-5503)

解説会

学芸員によるギャラリートーク

1/18(土)・2/22(土) 15:00-15:45

受付 | 3階カウンター前

定員 | 20名 (先着順・要本展観覧券)

イベント

ちいきいと vol.40

「生まれたあの子ども、もう30篇」

1/19(日) 15:00-17:00 開場 14:30-

出演 | 野口志乃 (北野工作室)、田岡和也 (yamani_iku_taoka)、
小松菜々子 (空地文庫)、江上ゆか (当館学芸員 解説)ほか

会場 | 旧レストラン・スペース (2階)

定員 | 40名 (先着順)

料金 | 1,000円

問合せ | ちいきいと実行委員会 (chiikiitokobe@gmail.com)

座談会

「阪神・淡路大震災を伝える・知らせる 情報と通信の1990年代」@兵庫県立歴史博物館
×「30年目のわたしたち」@兵庫県立美術館

災害とコミュニケーション

2/1(土) 14:00-15:30

出演 | 吉原大志 (兵庫県立歴史博物館学芸員)

山本淳夫 (横尾忠則現代美術館学芸員)

会場 | レクチャールーム

定員 | 80名 (先着順、要本展観覧券)

解説会 コレクション展無料日

ゆっくり解説会 in Winter

(手話通訳・要約筆記付き解説会)

コレクション展+特別展の解説をおこないます

2/9(日) 13:30-14:30 開場 13:00-

会場 | レクチャールーム

定員 | 60名 (先着順)

映画上映会

『べっぴんの町』

2/22(土) 10:30 1回目上映 14:00 2回目上映

(1989年製作 93分 出演 柴田恭平、田中美佐子、本木雅弘ほか)

大震災で失われた神戸の建物や風景も映し出されている

会場 | KOBELCO ミュージアムホール

定員 | 各回 250名

料金 | 中学生以上 1,000円 (本展観覧券提示で 800円)

小学生・芸術の館友の会会員 500円

※当日券のみ、上映 30分前から会場前で受付

問合せ | 兵庫県映画センター (078-754-5503)

こどものイベント

あんごうかいどく

暗号解読

2/23(日)祝

出演 | 田村友一郎 (本展出品作家)

会場 | アトリエ2

詳細は決まり次第当館 Web サイトなどでお知らせします

座談会

國府理《水中エンジン》を 展示・収集・保管する

3/2(日) 14:00-15:30

出演 | はがみちこ、白石晃一ほか

※いずれも國府理「水中エンジン」再制作プロジェクトメンバー

会場 | レクチャールーム

定員 | 80名 (先着順、要本展観覧券)

コレクション展無料日

1/17(金) ひょうご安全の日

震災から30年を迎えるにあたり、震災からの文化の復興のシンボルとして開館した美術館として、震災のあった日に来館いただくことで、先導的に震災の教訓が風化しないように努めます。

1/12(日)・2/9(日)・3/9(日) 毎月第二日曜日